

神奈川県立
東部総合
職業技術校

横浜市鶴見区寛政町28-2
045-504-2816

「緑」空間づくりの 達人をめざそう！

造園師は都会のオアシスをつくる仕事

造園

訓練期間 1年
授業料 月額9,900円

コース概要

- 対象者 主に若年者(原則として34歳以下の方)
- 定員(入校時期) 20名(4月)

訓練内容

造園をはじめ、エクステリア(=外構)関係の技術、技能を身につけて、屋外の「緑」空間の創造・管理ができる人材をめざします。
庭の管理(整枝、剪定、移植など)を中心に竹垣、飛石などの施工を行います。実際に庭づくりをしながら、必要な技術を身につけられます。また、ブロック、レンガの施工など、エクステリアの授業も充実しています。
修了時のテスト(技能照査)に合格すると2級造園技能士の学科試験が免除(技能士補)されます。



動画等のHP



作庭実習
(裏面・写真10)

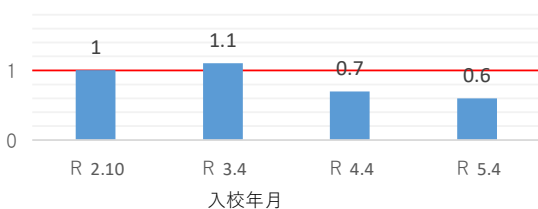
資格取得等

- 校内で取得(概ね100%合格)
- ◎外部で取得(概ね100%合格)

- ◎玉掛技能講習修了証
- ◎小型移動式クレーン技能講習修了証
- 刈払機取扱安全衛生教育修了証
- 伐木等の業務特別教育修了証
- 墜落制止用器具を用いる業務特別教育修了証
- 技能士補(園芸サービス系造園科)

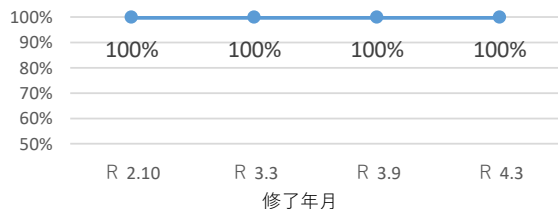
応募倍率

※応募倍率は2次募集等を含む実績



就職率

※就職率は修了後1年経過した時点の実績



必要経費

- ・入校料：5,650円
- ・入校検定料：2,200円
- ・授業料(年間) 118,800円(月々9,900円)

品目	金額
① 教科書・作業着・用具代	約 52,000円
② その他(訓練生災害保険・見学費用等)	約 15,000円
合計	約 67,000円

※作業着代は上着1着、ズボン1着、地下足袋1足で計算しています。
※上記の◎の資格取得については任意です。
2種類の受講料は64,000円です。

主な就職先業種

- 造園工事業
- 緑地管理業
- 外構工事業

主な就職職種

- 造園工
- 緑地管理工
- 外構工

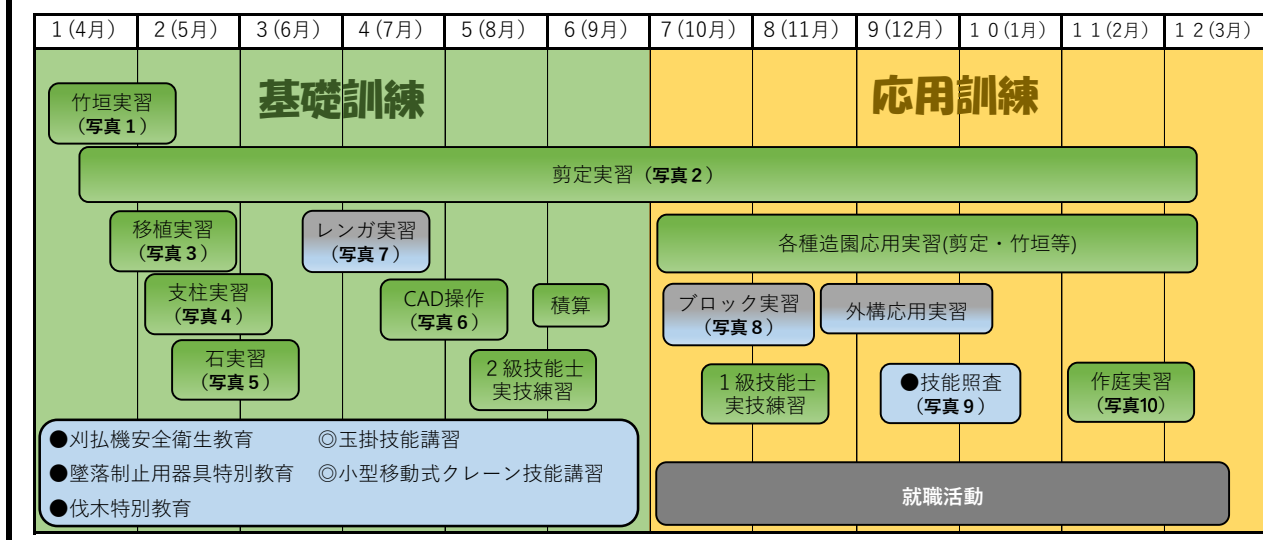
主な実習機器一覧

- アルミ三脚:20脚
- アルミニ連梯子:6脚
- モルタルミキサー:2台
- コンクリートミキサー:1台
- 刈払機:6台
- ヘッジトリマー:3台
- プロアー:3台
- チェーンソー:6台など

特記事項

- 年代に応じた求人がありますので、やる気があればどなたでも!
- 現場作業開始が8時なので出勤時間が早く、現場作業終了時間は17時であるが季節により前後(夏期は遅く冬期は早い)する。
- 給料については日給月給制が多く、社会保険については完備傾向にある。就労形態については若年者は月一土である。
- 休日については公共工事を行っている会社は日曜日と祝日、民間工事(植木屋)を行っている会社は日曜日と雨天日である。

造園コースのカリキュラムの流れ



竹垣実習 (写真1)



四つ目垣・建仁寺垣・金閣寺垣の施工をします。

剪定実習 (写真2)



樹木の整枝・剪定や除草などの施工をします。

移植実習 (写真3)



樹木の掘り取り・根巻き・運搬・植え付けなどの施工をします。

支柱実習 (写真4)



移植した樹木の固定の為、鳥居支柱や八つ掛け支柱などの施工をします。

石実習 (写真5)



飛石・延段・縁石・景石・つくばい・とらうの施工をします。

CAD操作 (写真6)



図面の読み方・CAD操作・積算などを行います。

レンガ実習 (写真7)



レンガを使った花壇やアプローチなどを施工します。

ブロック実習 (写真8)



コンクリートブロック積み、鉄筋やブロックの加工などを施工します。

技能照査 (写真9)



(二級造園)技能士補の取得を目指します。